

①事業名	【68】日本文化の総合発信推進事業	
②主管課及び関係課(課長名)	(主管課)文化庁長官官房国際課(課長:池原 充洋)	
③施策目標及び達成目標	<p>施策目標 8-4 国際文化交流の推進による芸術文化水準の向上、文化を通じた国際貢献、諸外国との相互理解の増進</p> <p>達成目標 8-4-5 日本文化の総合的な情報発信を図るとともに、海外の日本文化に対するニーズへの対応を図る。</p>	
④事業の概要	<p><目的> 本事業では、海外のニーズや国内の状況を把握し、国内の文化芸術団体や芸術大学等に情報を提供するなど、国際文化交流の推進について、文化庁と国内の関係機関の連携協力する体制を構築し、我が国の文化を海外に明確に発信することを目指すものである。</p> <p><事業の概要></p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の文化発信に関するニーズ把握 <ul style="list-style-type: none"> ○国内芸術団体等のニーズ調査 ○在外公館、在京大使館を通じた海外の日本文化受入に関するニーズ調査 発信・受入ニーズのデータベース作成 国内団体概要ディレクトリ作成 <ul style="list-style-type: none"> ○マッチングの調整に関する海外からの一般的な問い合わせ対応 交流年を中心とした広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ○主要国際交流年(2006年は日豪交流年)に関する文化庁主催・支援事業のカラーパンフレット作成、海外での配布。 日本文化発信ウェブサイトの構築 	
⑤予算額及び事業開始年度	<p>平成18年度概算要求額:40百万円</p> <p>事業開始年度:平成18年度</p>	
⑥事業開始時において得ようとした効果	〔拡充事業の場合のみ記入〕	
⑦得られた効果	〔拡充事業の場合のみ記入〕	
⑧得ようとする効果及び上位目標との関係	<p>【得ようとする効果】 海外の日本文化のニーズに対応した日本文化の発信を図ることにより、海外での芸術活動の機会が増加する。また、我が国の文化芸術団体等の情報を海外に広く提供することで、海外の日本文化の関心が高まると共に、我が国と海外の芸術家間の交流が望める。</p> <p>【上位基本目標・達成目標との関係】 本事業の効果を上げることにより、日本文化の魅力を効果的に発信することにつながり、ひいては施策目標8-4にある「国際文化交流の推進による芸術文化水準の向上」「諸外国との相互理解の増進」という成果に結びつくものと考えられる。</p>	<p>⑨達成年度</p> <p>平成22年度</p>
⑩必要性	<p>日本文化に関する情報発信の必要性については、小泉総理と仏シラク大統領との会談(本年3月)の中で、シラク大統領より日本文化の全体像が見えないとの指摘を受けたほか、知的財産戦略推進本部において本年6月に決定された「知的財産推進計画2005」の中で「海外のニーズや国内の状況を把握し、国内の芸術団体や芸術系大学に情報を提供するなど、連携協力する体制を構築し、我が国の文化の海外への発信を効果的かつ効率的に推進する。」と指摘されている。さらに、本年7月にまとめられた「文化外交の推進に関する懇談会」の報告書では、「国は関係機関と協力して、文化交流に関わっている多様な主体の間の情報交換や連携を促すとともに、海外の人々が日本の文化活動について把握し、接触や交流を図りやすくなるよう、日本の文化交流活動関係の情報を総合的に、発信・共有する仕組みを整える。」と指摘されており、日本文化の総合的な発信が求められている。</p> <p>これまで、日本の芸術団体で海外での活動実績や団体の概要を包括的に集めたデータや海外の日本文化へのニーズの具体的な内容を広く情報提供しているサイトや機関がなかった。</p> <p>このため、日本の団体を招へいしたいと考えている人々にとって、海外での日本文化紹介事業の参加団体を募集する際にどこに問い合わせをしてよいかわからないため、文</p>	

	<p>化庁が相談を受けるケースが多くあった。</p> <p>そこで、我が国の文化芸術団体等の情報を収集しデータベースを作成すると共に、海外の日本文化受入に関するニーズを調査し、データベースとしてまとめることで内外に我が国の文化活動を整理して紹介することが可能となるほか、文化庁、国際交流基金等の国際文化交流支援事業等をまとめて情報提供することにより、今まで各事業ごとにあった窓口の案内を一元化することが可能となる。</p> <p>以上により、海外のニーズにあったより効果的な日本文化の海外発信と日本文化に対するアクセスの容易さによる芸術家等の交流の活性化等に繋がることから、目標達成に必要な事業と考えられる。</p>
⑪効率性	<p>【事業に投入されるインプット（資源量）】 本事業の予算規模は40百万円である。</p> <p>【事業から得られるアウトプット（活動量）】 本事業において想定される業務量は、情報を提供する体制の構築や、我が国の文化芸術団体の活動に関する調査（委託）、海外のニーズ調査（外務省、国際交流基金と連携）の実施をのほか、収集した情報のデータベース化、海外のニーズのうち文化庁で検討できる案件の検討、マッチング調整などが挙げられる。また、本事業の実施により、効果的な日本文化の海外発信を行うことが可能となるほか、海外からの芸術家等の訪日活動に当たっての適切な情報を提供することができ、我が国の国際文化交流事業の増加が見込まれる。</p>
⑫想定できる代替手段との比較考量	<p>本事業は国が行うが、地方自治体を実施しようとした場合には、我が国の情報がある一定の地域に限られることが考えられるほか、民間が行う場合にも情報の正確性や信頼度等が低下する可能性もあり、日本文化を総合的に発信することが難しい。</p> <p>また、他の団体に委嘱をする場合は、日本伝統文化から現代文化まで一元的に取り扱う団体が存在しないこと、芸術団体等と芸術団体、地方自治体といった芸術に携わる団体の連携を図ることができる体制が構築されていないことから、有効的・効率的に事業を実施することが難しい。</p> <p>国際交流基金も日本文化の海外発信の取組を行っているが、目的や法人としての業務から、日本の芸術団体から網羅的に情報収集できる体制になっていない。国際交流基金は海外に事務所を構えるなど、海外における日本文化発信活動を行っていることから、連携・協力はしていくものの、本事業については、文化庁が我が国の芸術団体を所管しているほか、芸術大学や地方自治体との連携する体制も整っていることから、文化庁が中心となって芸術団体ディレクターの構築に関する情報を収集や、文化庁の様々な国際文化交流支援事業を紹介しつつ、海外発信を進めることを実施するべきである。</p>
⑬有効性	<p>【指標・参考指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の芸術団体等の情報の登録数 ・ウェブサイト閲覧数 ・文化庁に寄せられた日本文化に対する海外の受入ニーズ数及び国内の発信ニーズ数 ・本事業がきっかけで交流が実施された事例数 <p>【参考指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際文化交流による海外公演・共同制作事業の件数
効果の把握の仕方	<p>本事業の効果は、芸術家・芸術団体・芸術大学等の交流の状況や、アンケートによる我が国の文化への関心度調査等を行い、把握する。</p> <p>また、すでに文化庁には文化交流使や文科省を訪問する各国文化省関係者、在京大使館等から国際文化交流事業についての要望が集まる状況にある。現状ではほとんど要望に応えられていないが、この事業を行うことによってこれらの交流が実現すると推測される。</p>
得ようとする効果の達成見込み及びその判断根拠	<p>芸術家・芸術団体・芸術大学等の交流の状況や、アンケートの結果を検証する。</p>
⑭公平性、優先性	<p>[政策の特性に応じて、必要により評価]</p>
⑮評価に用いたデータ・情報・外部評価等	
⑯備考	

日本文化の総合発信推進事業

要求額: 40百万円(新規)

背景

【文化外交の推進に関する懇談会(平成17年7月)】

- ・文化交流に関係のある機関・団体等の情報交換の推進
- ・日本の文化交流活動関係の情報を総合的に、発信・共有する仕組みの構築

【知的財産推進計画2005(平成17年6月)】

- ・我が国の文化の海外への発信を効果的かつ効率的に推進

【今後の国際文化交流の推進について報告(国際文化交流懇談会・平成15年3月)】

- ・魅力ある日本文化の総合的な情報発信のためのウェブサイトの構築
- ・日本文化に関する専門的サイトとのリンクの構築

日本文化の総合的な情報発信体制の構築

海外の日本文化受入のニーズに対応する仕組みの構築

芸術団体・芸術系大学
芸術家等・地方自治体 等

情報収集

日本の文化交流活動の情報

- ・日本文化発信に関するニーズ
- ・芸術団体の活動データ
- ・芸術系大学の活動データ
- ・芸術家個人の活動データ
- ・その他文化交流に関わっている機関の活動データ

在外公館・在京大使館
文化庁関連機関(文化交流使、芸術大学等)

情報収集

海外の文化交流活動の情報

海外の日本文化受入に関する
ニーズ

データベース
(WEBサイト)
作成

- ① 日本国内の芸術団体ディレクトリ(英語版)の編集とサイト掲載
- ② 英語版HPで主要国際交流年に関する文化庁主催・支援事業の紹介
- ③ 海外からの一般的な問い合わせ対応

日本文化の積極的かつ効率的な海外への発信
外国人芸術家の訪日活動のきっかけ

国際文化交流の推進